

第6回(1997年度)「疲労と摩耗」

中山賞: 該当者なし

奨励賞: 該当者なし

研究助成: 100万円

番号	受賞者名	所属	職名	専門	研究課題
1	山本 憲隆	立命館大学理工学部	助教授	バイオメカニクス (生体力学)	生体組織の力学的適応制御と疲労強度
2	田村 真理	東北大学	教授	生化学、分子生物学	環境からのストレスに対する生体反応の分子機構
3	荒木 勉	大阪大学・大学院 基礎工学研究科・ システム人間系専攻	教授	生体計測学	多次元フォトニクスによる生体組織老化情報の検出—加齢と力学的負荷による組織老化の検証—
4	村上 太郎	名古屋工業大学 工学部	助手	運動生理学	筋疲労耐性の獲得機構の及ぼす持久トレーニングの効果

国際交流助成: 50万円

番号	受賞者名	所属	職名	専門	研究課題
1	古我 知成	川崎医科大学生理学教室	助手	神経生理学	Petrosal ganglion および geniculate ganglion 培養細胞の生物物理学的特性の研究

国際交流助成: 45万円

2	木村 昌由美	東京医科歯科大学 医用器材研究所	助手	睡眠生理・ 神経内分泌学	血液—脳関門におけるサイトカインの透過性—妊娠および感染に起因して生じる変化
---	--------	---------------------	----	-----------------	--

国際交流助成: 38万円

3	小林 巖	東北大学・大学院情報科学研究科	大学院生(博士課程)	情報システム評価学、福祉科学、心身障害学、障害児心理学	福祉分野における情報ネットワークとデータベースの国際化に関する検討およびギリシアにおける福祉情報ネットワークの活用の現地調査
---	------	-----------------	------------	-----------------------------	--

海外研究者受入助成: 40万円

番号	助成者	所属	海外研究者	研究課題
1	福場 良之	広島女子大学生生活科学部	Michael L.Walsh Simon Fraser University(Canada) Postdoctoral Associate	疲労閾値(Fatigue threshold: $\theta F$ ) の生理的規定要因の解明